

夏の交通事故防止運動

2. スローガン

「安全は 心と時間の ゆとりから」
「交通ルールを守って 夏を楽しく安全に」



3. 重点

過労運転・無謀運転の防止

長距離運転の際は、無理のない計画を立て、途中で休憩を必ずとりましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

運転者は横断歩道における歩行者優先を徹底しましょう。歩行者は、横断歩道であっても車が来ていないか安全確認をしましょう。

自転車の交通事故防止

自転車が行き交う歩道でも、必ず歩行者等の安全を確保しましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底。

自動車や貸切バス、タクシーなどに乗車するときは、全ての座席のシートベルトやチャイルドシート着用の「ひとこえ」をかけ合しましょう。

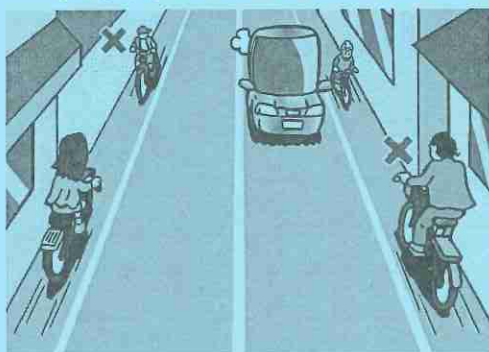
踏切の交通事故防止

高齢者、子ども、体の不自由な方などが、安全に踏切を渡れるように、みんなで手を取り合って助け合いましょう。

◆交通ルール◆

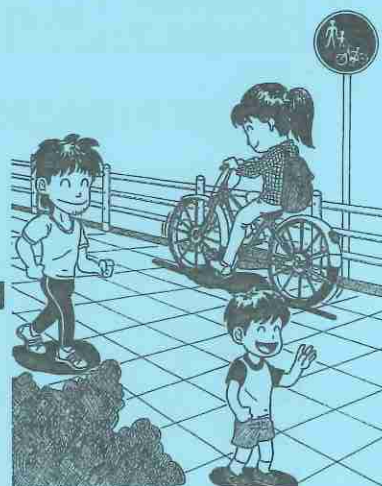
基本

自転車の走行位置と走行方向について



- ・ 歩道と車道の区別のない道路
- ・ 路側帯（左のイラスト参照）は自転車は左側通行

- ・ 自転車が行き来できる歩道内
は相互通行
車道寄りを徐行
(右のイラスト参照)



覽 回

[illegible]

夏の交通事故防止運動の詳しい取り組み方につきましては、藤沢市のHPで閲覧できます。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bouhan/bosai/anzen/kotsuanzen/undo.html>

令和元年藤沢市内の交通事故統計

◇藤沢市内交通事故発生状況

	件数	死者	負傷者
令和元年	1,212	6	1,416
平成30年	1,182	7	1,404
増 減	30	-1	12
前年比率	102.5%	85.7%	100.9%



◇警察署別交通事故発生状況

	藤沢警察署管内			藤沢北警察署管内		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
令和元年	628	2	736	584	4	680
平成30年	601	1	715	581	6	689
増 減	27	1	21	3	-2	-9
前年比率	104.5%	200.0%	102.9%	100.5%	66.7%	98.7%

◇自転車事故件数の推移

	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元年
件 数	626	619	503	478	466	381	365	300	418	316	373
傷 者	622	611	492	475	468	376	362	293	417	314	379
全事故件数に占める割合(%)	26.8	27.4	26.3	26.6	25.9	25.1	25.2	23.2	29.1	26.7	30.8

◇地区別自転車事故発生状況

藤沢警察署管内	件数	死者	負傷者	藤沢北警察署管内	件数	死者	負傷者
村岡地区	19	0	20	善行地区	18	0	20
片瀬地区	18	0	18	六会地区	37	0	36
鵜沼地区	34	0	35	湘南台地区	35	0	35
辻堂地区	42	0	42	長後地区	31	1	29
明治地区	41	0	44	御所見地区	16	0	17
藤沢地区	44	0	47	遠藤地区	14	0	14
				湘南大庭地区	24	0	22

藤沢市は神奈川県交通安全対策協議会から
「自転車交通事故多発地域」に指定されました。

自転車による事故を減らすため、歩行者の保護、周囲の安全確認を必ず行ってください。
また、自分の安全を他人任せにせず、一人一人が交通安全を意識するようにしましょう。